

学校だより

明るく 元気に たくましく

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102

平成31年1月31日発行

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

冬休みの三つの約束
「歯磨き、お手伝い、挨拶」
を確認した後、
3学期のスタート!!
「今年も『明るく 元気に
たくましく』頑張ろう!!」



□ はじめに

新年を迎え、皆様にはますます御健勝のことと存じます。いよいよ「平成」から新しい元号へ新しい歩みを踏み出す年となります。本校において「平成」は大きな転換期でした。平成5年に高等部を開設し児童生徒数が初めて100名を越えてから、児童生徒数は上昇の一途をたどります。平成19年、学校教育法の一部が改正され、「特殊教育」から「特別支援教育」への移行に伴い、「養護学校」から「特別支援学校」へ校名も変更し変革に向けて大きく動き出しました。平成23年に新しく校章を制定、そして平成24年に職業コースの設置と制服(規準服)を制定し、9月に現在の南区出島へ移転・開校しました。全国でもトップクラスの施設・設備を整え、平成最後の5年間はソフト面の充実に力を注いできました。平成27年の第54回全国学校体育研究大会(広島大会)、平成30年の第22回視聴覚教育総合全国大会・第69回放送教育研究会全国大会(広島大会)に向け、環境づくりに視点を当てた『やってみたい、やってみよう、もっとやりたい』と思える体育学習、ICT機器等を活用した『わかる、できる、かかわり合う』日常生活の指導を主題に授業研究を重ね、授業公開・研究発表を行いました。この5年間で授業における「物理的支援環境」と「人的支援環境」を二つの柱とする「環境づくり」の整備は、「全教職員が当たり前に行うもの」という本校のスタンダードになりました。

「新しい時代」は新校舎の増築に向けての取組とともに始まります。また「平成」で積み上げてきた「本校のスタンダード」を基にして、「教材・教具を含めてきめ細やかな手立てのある指導を行い、子どもたちの主体性を育てていく」「自立と社会参加を目指し、一人一人の子どもたちを大切に、もっている力を最大限伸ばしていく」というこれまで本校が取り組んできたことを更に深め、成熟と充実の新しい時代の第一歩にしたいと思っています。豊かに光輝く児童生徒の姿を求め、教職員一同研鑽に努め、決意新たに力を合わせて頑張っています。

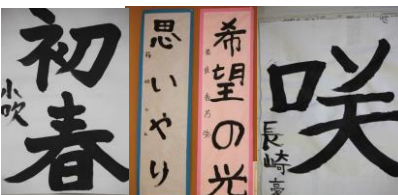
保護者の皆様、地域の皆様、本校にかかわってくださる多くの皆様、本年も御理解、御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



小学部第4学年手形で力強い亥 訪問学級書き初め



高等部第1学年書き初め 中学部第1学年書き初め



高等部第2学年書き初め 高等部第3学年書き初め

□ 第31回市立高等学校総合文化祭 第12回文化の祭典(高等学校の部)

1月9日(水)から13日(日)まで市立高等学校総合文化祭が広島市安佐南区民文化センターで開催されました。本校高等部は、展示部門で作業学習で作製している製品と、美術の時間等で制作した作品を出展しました。ステージ部門では職業コースの生徒が合唱を披露しました。「心の瞳」「さくらよ」「大地讃頌」の3曲を心と歌声を一つにして堂々と歌い上げ、会場から惜しみない大きな拍手をいただきました。作品や歌声を通して大きな感動を与えてくれた本校の生徒を、心から誇らしく思いました。

1月24日(木)から26日(土)まで開催された「僕らのアトリエ in アステール」でも、小学部・中学部・高等部の児童生徒の日頃の学習の成果を、作品や作業製品、パン販売を通して多くの方々に見ていただきました。

□ 生徒会役員選挙

生徒会長に1名、副会長に2名の生徒が立候補して生徒会役員選挙が行われました。1月9日(水)に投票が行われ、生徒会長には高等部第2学年3組の白鳥 昌栄 君が、副会長には高等部第1学年4組の山田 愛純 さんが選ばれ、10日(木)の学部集会で選挙管理委員長から委任状が手渡されました。1年間、生徒会のリーダーとして、明るく元気でみんなが思いやりの心をもって笑顔あふれる学校を目指してほしいと思います。

平成27年6月の公職選挙法の改正に伴い、選挙権を有する年齢が満18歳以上に引き下げられ、高等部の生徒の中には実際に選挙権を有する生徒も多くいます。特に今年、亥年は統一地方選挙と参議院選挙が重なる12年に1度の選挙の年です。今回の生徒会選挙も、立候補者は12月3日の公示、告示を受け、立候補受付と選挙運動を行い、有権者にはお知らせはがきの受取、不在者投票を含めた投票まで、実際の選挙実施方法と同じ手順で行い、広島市選挙管理委員会から実際の選挙で使われる本物の記入場所のしきりや投票箱をお借りし、実社会での投票場面に生かされるように取り組みました。また、事前学習・事後学習でも、生徒の実態に応じて政治や選挙の仕組み、実際の選挙で注意しなければならないこと等について学習を深めました。

3-A佐久間君の伴奏で
市立高等学校総合文化祭での合唱



『よろしくお願いします!』



受付で選挙管理委員会から選挙の「お知らせはがき」と引き替えに投票用紙を受け取った後、一票を投じる生徒

□ 全国学校給食週間

1月24日から1月30日まで全国学校給食週間です。本校では、例年2週間実施し、今年は15日(火)～25日(金)を給食週間とし、この期間はその日の給食ができるまでのビデオが玄関前で常時放映され、児童生徒の実態に応じて食に関する正しい知識や望ましい食習慣についての学習を行いました。28日(月)は明治22年に山形県で始まった給食に出されたおにぎりと鮭の塩焼き、食べ物の少なかった昭和30年頃に食べられていたみそすいとんがメニューでした。毎日当たり前のように食べている給食ですが、800食という膨大な量の給食を、アレルギーや様々な食形態に配慮しながらおいしく作ってくださっている栄養教諭、給食調理員の皆さんへの感謝の気持ちを一層強く感じることができました。



大きな鍋の中に大量のにんじん、大きなしゃもじでかき混ぜる様子を驚きの表情で見入る児童

□ 高等部第1学年(普通科)校内実習

1月21日(月)から1月25日(金)に高等部第1学年普通科は校内実習を行いました。校内実習は、学校を職場に見立てて、通常行っている作業学習とは違う作業を、5日間連続で行うものです。「自分を知らろう」をテーマに自分の適性を考えたり友達の良いところを発見したりする進路学習や、「働く意義や喜び」「ルールやマナー」を身に付けるために作業学習やキャリア学習、職場見学等に取り組んできました。その成果をこの校内実習で発揮するとともに課題を明確にして、高等部第2学年での職場体験実習につなげていきます。この実習でも個別の目標が明確に共有され、動線を意識した環境設定や自助具や手順表等も個に応じて準備されていて、生徒は少し緊張しながらも真剣な表情で主体的に「仕事」に取り組み、自分の役割を果たすことで自己有用感を感じるとともに卒業後の自分の姿を考える良い機会となりました。



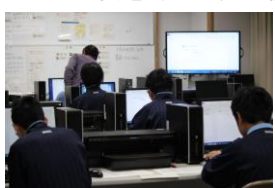
清掃グループ



しいたけグループ



製菓グループ



ワープログループ



軽作業・縫製グループ

□ 高等部第3学年 校外清掃・「出島クリーン作戦」が「広島グッドチャレンジ賞」受賞

1月7日(月)にJMSアステールプラザで「広島グッドチャレンジ賞」の表彰式が行われ、本校高等部第3学年が出島地域の清掃活動を行う「出島クリーン作戦」が表彰を受けました。規範性や社会貢献の心を育むボランティア活動等の積極的な参加を促し、活動への意欲を換気するため、善いことを自ら進んで実践した個人、グループ、生徒会を表彰するものです。124組のグループを代表して生徒会長の片山 菜月 さんが表彰状を受け取りました。本校が移転・開校して始めた6年目になる取組です。受賞を励みに今後も地域貢献の活動を広げていきたいと思っております。



糸山広島市教育長から表彰状を受け取る片山菜月 さん

□ 『「ことばの輝き」優秀作品コンクール』で「最優秀賞」受賞

平成30年度『「ことばの輝き」優秀作品コンクール』で、高等部第2学年B組 山田 悠太郎 君が最優秀賞を受賞しました。受賞作品は職業コースで取り組んできたカンナプロジェクトや被爆桜の植樹等を通して感じたヒロシマの心を、広島に生まれ育った高校生として何ができるか、どう継承していくか、本校の小・中学部児童生徒に紙芝居と映像を使って、また、様々な場面で歌声に託して伝えてきたことを「心をつなぐ」と題して作文にしたものです。1月25日(金)YMCA国際文化ホールで表彰式が行われ、その作文を書いた背景と自分が最もアピールしたい一節をスクリーンに映して堂々と紹介した後、広島県教育委員会 平川 理恵 教育長から表彰状を受け取りました。



平川広島県教育委員会教育長から表彰状を受け取る山田悠太郎 君

地球最後の日を示す「終末時計」が2分と報道されていました。微力でも無力ではない。平和を願い、できることを続け、心をつないでいく取組をこれからも進めていきましょう。

□ 歯科保健指導

1月10日(木)に学校歯科医の上田裕次先生と、イースト歯科クリニックのスタッフ12名に本校へ来ていただき、今年度は職業コースと高等部第3学年の生徒が歯磨き指導を受けました。染め出し液を使って歯磨きで汚れが落ちにくい部分をマーカーで示し、どのように磨いたら良いか分かりやすく指導をしていただきました。上田先生を始めイースト歯科クリニックの皆様ありがとうございました。元気な歯は全ての健康の源です。今年も児童生徒の歯の健康に力を入れていきたいと考えています。



上田歯科学校医、スタッフから正しい歯磨きの方法を学ぶ生徒

□ 平成30年度広島県特別支援学校スポーツ交流会

12月27日(木)広島県内の特別支援学校8校、76名の高等部の生徒が参加し、本校体育館で、平成30年度広島県特別支援学校スポーツ交流会(バスケットボール)を開催しました。生徒たちは入念にウォーミングアップで身体をほぐした後、楽しみにしていたミニゲームで爽やかな汗を流し、笑顔とハイタッチで健闘をたたえ合い、再開を楽しみにする会話が交わっていました。昨年、特別支援学校のスポーツ活動を振興し、交流を深めていく目的で誕生した大会ですが、今年度は参加者も15名増え、交流会への関心の高まりを感じます。来年度は県の地域政策局スポーツ推進課や障害者スポーツ協会等関係機関とも連携しながら更に充実した会になるよう取り組んでいきたいと思っております。



ミニゲームを楽しむ生徒

□ 1月の来校者

1月10日(木)	岡山南特別支援学校 校長 河合 勇 様	1名
1月17日(木)	広島市小学校教育研究会A	350名
1月18日(金)	広島県地域政策局スポーツ推進課、広島県障害者スポーツ協会	4名
	鹿児島市東条設計 楠原 様	1名
1月24日(木)	坂町民生委員・児童委員協議会	15名
	広島もみじライオンズクラブ 様 専用台付和太鼓3台、iPad1台等贈呈式	2名
1月28日(月)	広島市事務部会役員会	11名

○ 高等部入学者選考、小・中学部の入学調査に伴い、2月5日(火)は全校臨時休業日、2月6日(水)は高等部のみ、2月20日(水)は小・中学部のみ臨時休業日となります。なお、2月20日(水)は高等部生徒の下校時刻は11:30となります(職業コースも同様です)。